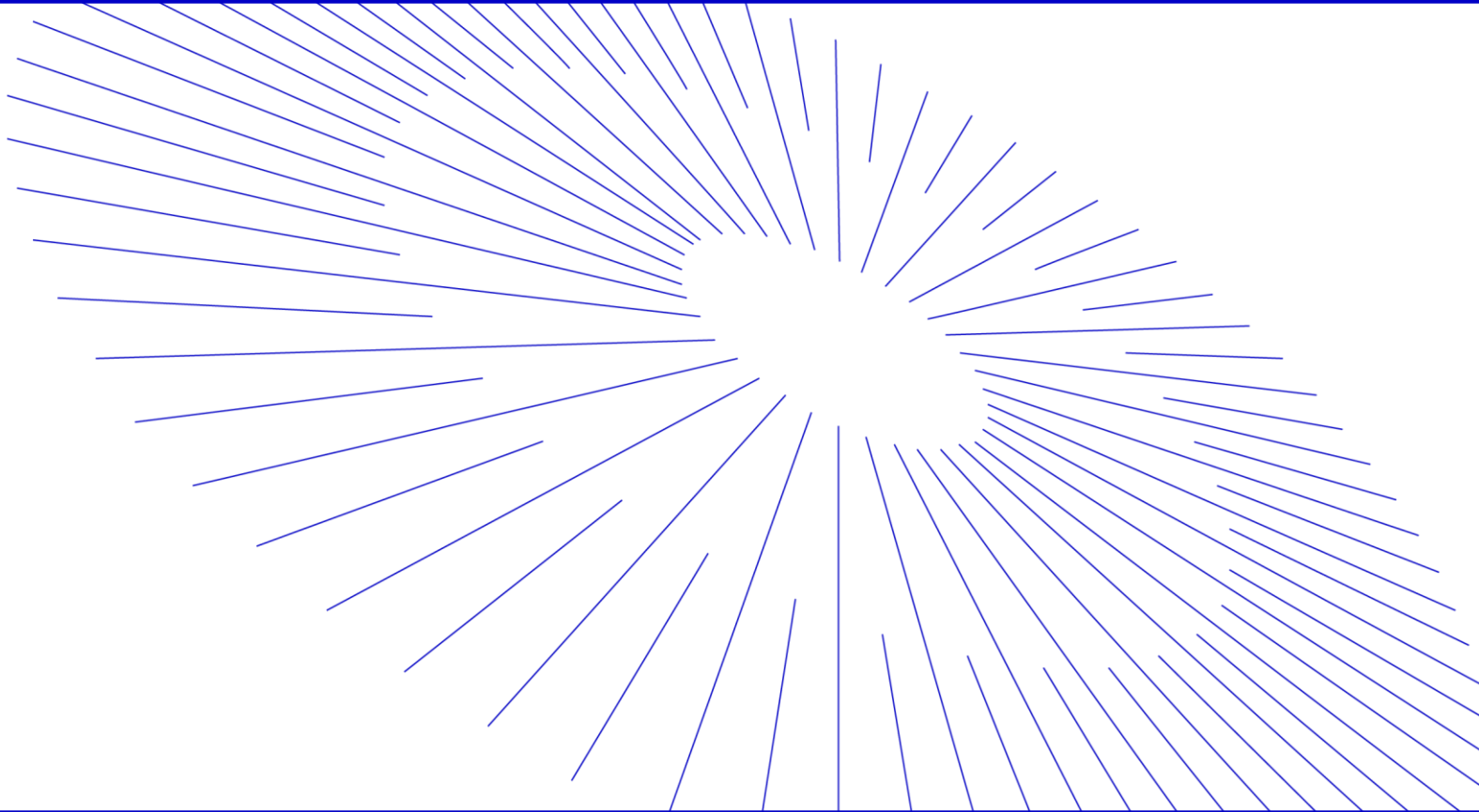


Smart Construction Quick3D

2026.10.27 リリース版について



EARTHBRAIN

Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、
以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 2026年10月27日(火)(予定) 18:00～20:00
(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

- Webアプリ：本リリース内容については自動的にアップデートされ、
ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

アプリ	今回リリース	(現行最新)
モバイルアプリ	Ver. 2.13.0	Ver. 2.12.0
Webアプリ	Ver. 2.13.0	Ver. 2.12.0

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能追加です。 プロジェクトの一覧リスト表示のヘッダーをユーザーが任意に設定できるように致しました	P.3にて詳細説明しております。
2	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 Dashboardからアップロードする機能でLAZ、CSV、TXTを対応致しました。	P.4 で詳細説明しております。
3	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 3D上での計測結果の表示を自由に位置を動かせるように致しました。	P.5 で詳細説明しております。
4	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 プロジェクト一覧で、今までは並び順/表示方式は同じ設定となっていたましたが、ユーザー毎に初期表示の設定を保存する様に致しました。	左記の通り。
5	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 点群サイズのデフォルトを4から1.5に変更致しました。	左記の通り。
6	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	不具合改善です。 アップロード時のファイル選択が一回では選択されない不具合を改善致しました。	P.6 で詳細説明しております。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
7	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	不具合改善です。 SfM処理後の点群に対してIFCファイルをアップロードした場合に座標系が変化してしまい、AR表示も正しく表示されなくなってしまう不具合がありましたが、改善致しました。	左記の通り。
8	AR[試用版]	Webアプリ	機能追加です。 2点指示でモデルを配置できるように致しました。 この事で、RTKデバイスがない時にもAR表示が可能となりました。	P.8 で詳細説明しております。
9	AR[試用版]	Webアプリ	機能追加です。 RTKデバイスの設定画面のUI/UXを見直しました。 この事により、設定を簡単に切り替えられる様に致しました。	P.9 で詳細説明しております。

ステータス
すべて

撮影者

現場名
すべて

プロジェクト名検索

GPS
RTK

点群除去

検索結果:

並び替え
アップロード日

From

~

To

選択

設定

アップロード

設定

【全般】

表示

外観

点群背景色

通知メール配信

プロジェクト一覧の表示項目設定

【アップロード時設定項目（デフォルト値）】

現場の座標系と同じ

Smart Construction Dashboardにアップロード

設定

【全般】

表示

外観

点群背景色

通知メール配信

プロジェクト一覧の表示項目設定

名前

画像枚数

撮影日

現場名

種類

アップロード日

撮影者

ステータス

【アップロード時設定項目（デフォルト値）】

現場の座標系と同じ

Smart Construction Dashboardにアップロード

ステータス
すべて

撮影者

現場名
すべて

プロジェクト名検索

GPS
RTK

点群除去

検索結果:

並び替え
アップロード日

From

~

To

- 選択 >
- 設定 >
- アップロード >

【従来】

アップロード

データの種類の
点群データ(LAS)

アップロード先現場
選択してください

座標系 : なし
垂直座標系 : なし

PCローカル or Smart Construction Groupwareからアップロード

ファイル選択

プロジェクト名
プロジェクト名入力

データの座標系
☐ 現場の座標系と同じ
☒ 座標系を選択する

【今後】

アップロード

データの種類の
点群データ(LAS, LAZ, CSV, TXT)

アップロード先現場
選択してください

座標系 : なし
垂直座標系 : なし

PCローカル or Smart Construction Groupwareからアップロード

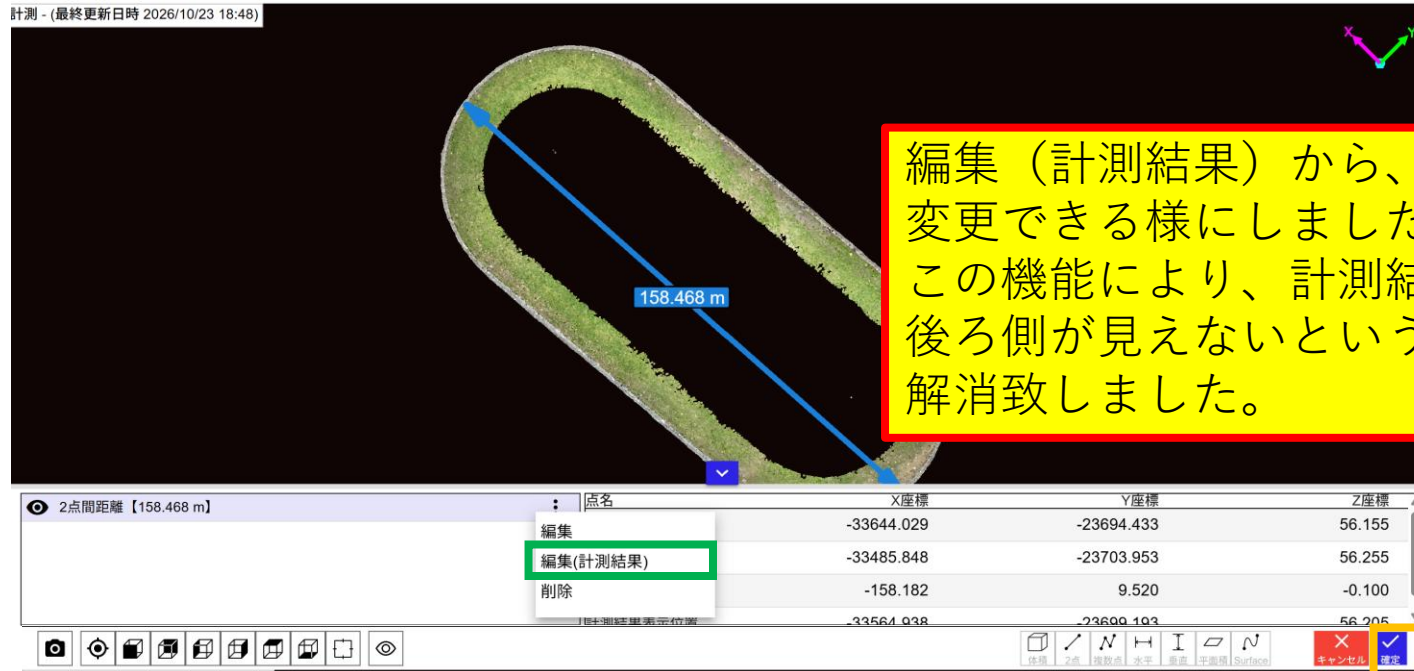
ファイル選択

プロジェクト名
プロジェクト名入力

データの座標系
☐ 現場の座標系と同じ
☒ 座標系を選択する



3. 3D上での計測結果の表示を自由に位置を動かせるように致しました。



計測結果位置を初期位置にしたい場合はこのアイコンをクリックしてください。


Smart Construction
Quick3D

ステータス

すべて ▾

撮影者

現場名

すべて ▾

🔍

プロジェクト名検索

GPS

RTK

点群除去

⋮

並び替え

アップロード日 ▾

From

～

To

検索結果:

選択

設定

アップロード

アップロード

×

データの種類

点群データ(LAS, LAZ, CSV, TXT) ▾

?

アップロード先現場

▾

座標系

: ○

垂直座標系

: ○

PCローカル or Smart Construction Groupwareからアップロード

ファイル選択

📁

📄

現場を選択後、現場情報の読み込み中にアップロードするファイルを選択しても、うまく読み込めないケースがありましたので、改善致しました。

ステータス

すべて

撮影者

現場名

すべて

×

プロジェクト名

検索

GPS

RTK

点群

除去

⋮

?



検索結果：

309 / 2700 件

並び順

撮影日

▼

From

~

20

名前

現場名

撮影者

種類

2026/09

プロジェクト名変更

削除

アップロード

ARで表示

ARで表示[試用版]

各プロジェクトの三点リーダーからの選択画面に【ARで表示[試用版]】を追加しました。従来は【ARで表示】を選択下さい。

AR

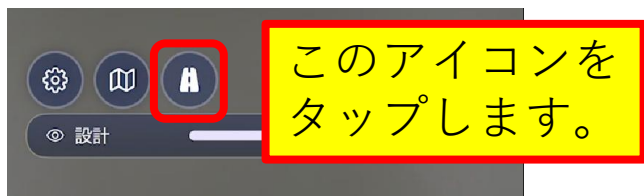
RTK

2026/09/21 18:29

-

AR 専用データ

⋮



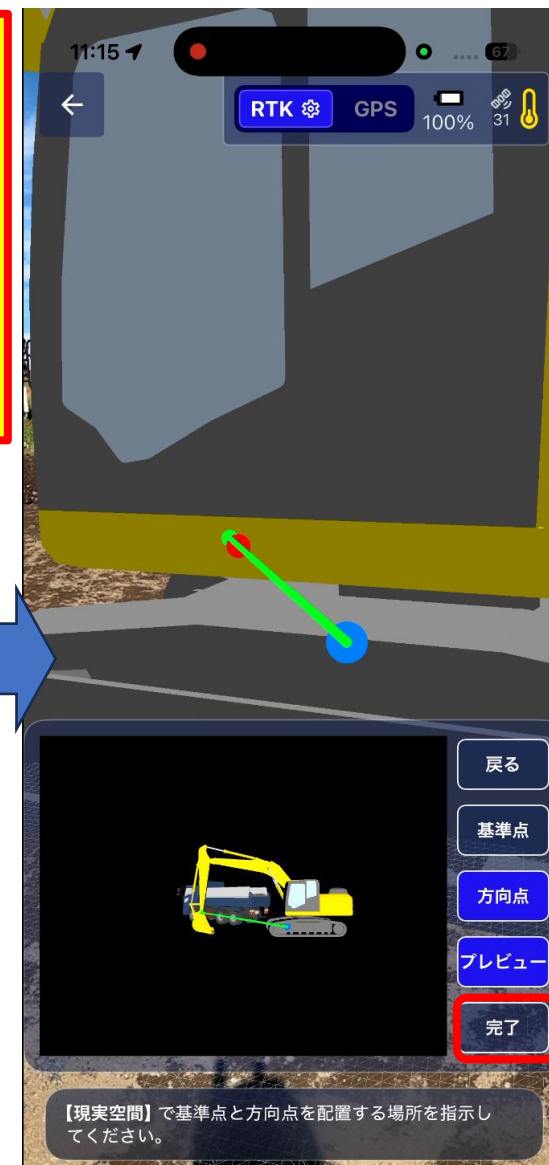
このアイコンを
タップします。

配置するモデルが表示されます。
モデル上で「基準点」と
「方向点」を指示し、「次へ」を
タップします。



次に、現実空間で「基準点」と
「方向点」を指示します。
「プレビュー」をタップすると
モデルが配置され、「完了」で
配置を終了します。

この機能により、屋内でもモデルを
配置してAR機能利用可能となります。



RTKデバイス接続

RTKデバイスが検出されました

以前接続されました

デバイスが見つかりませんか？
デバイスが見つからない場合は、
デバイスの電源がONであることとBluetoothがONになっている
ことを確認してください。



接続プロファイルを選
択できる様にしました。
接続プロファイルが
問題なければ「接続」を
タップしてください。

に接続

RTKデバイス接続

← デバイス選択に戻る

接続プロファイル

☒

ホスト名/IP

座標系

仰角マスク

GNSS コンステレーション

☐

☐

+ 新しいプロファイル

接続

編集

削除

接続プロファイルを
編集する際は、
右の三点リーダーより
編集してください。

新しいプロファイルを
タップすると、
新規プロファイルを設定
出来ます。

RTKデバイス接続

← 戻る

名前

この接続情報の名前を入力

カメラオフセット

端末: iPhone 15 Pro Max

RTKデバイス: viDoc

接続方法:



アンテナ下端ーカメラレンズ間オフセット値

X[m] 0.056 | Y[m] -0.022 | Z[m] 0.017

NTRIP

VRS 提供会社

その他

ホスト名/IP

ポート番号

保存

